

『激動～Break your Limits～』のテーマの下、本日からエクセルシア祭が開催されました。2年生は各クラス「展示」と「合唱」に力を注いできましたね。自分たちの満足いくものができたでしょうか？高校での文化祭・体育祭は、高校でしか体験できないものです。大学や専門学校でも文化祭等ある所もありますが、クラス一丸、団一丸となって取り組めるのはなかなかありません。残り二日間、せっかくなので思い切り楽しんで、積極的に参加して、「ああ、やりきったなあ～」と感慨に浸れるようにしてほしいと願います。

さて、このような学校行事には皆さんも分かっているかもしれませんが多大なエネルギーが必要になります。クラスマッチのときにK先生がおっしゃっていましたが、円滑にスケジュールが流れるように、表で、裏で、みんなを支えてくれている人たちがたくさんいます。表で支えてくれている人は、例えば団長やリーダーです。休日や放課後を返上して団演技の準備などに取り組み、各団を率先して引っ張ってくれています。では、裏で支えてくれている人って分かりますか。表立って見えてこないけれど、実は様々な場面で与えられた役割をこなし、気づかれないかもしれないけれど、そのおかげで物事が進んでいくという場面がたくさんあります。文化の部の期間、風紀委員は正門前で受付をしています。文化委員は劇や合唱、個人発表や装飾など、様々な役割に分かれて仕事をしています。いつの間にかできあがっていたパンフレット。誰が作ってくれているか知っていますか？体育の部では部活動生が各役割を果たさないと運営ができません。ここに書ききれないくらい、多くの方が、多くの場面で裏方として支えてくれています。ほんの些細なことですが、一つ一つが欠けては成り立たないのも事実です。エクセルシア祭を経て、「いい思い出ができた」「楽しかった」と思い、充実感を味わう片隅に、そのように表で、裏で支えてくれた人たちへの「感謝」の気持ちを持つことができれば、よりいっそうエクセルシア祭を経験した意味があるのでは、と私は思っています。

これから皆さんは残り半分(約1年半)の高校生活を送ります。無限会や修学旅行など、大きな学校行事もあります。受験や就職に向けて目標を定めて取り組んでいくことも必要になってきます。そのような日常の様々な場面で、先生たちはもちろん、親や友達、先輩後輩の支えが必要になってきます。「感謝」の気持ちを持つことができる人は、よりいっそう多くの「支え」を得ることができるはずです。そういう人は何事においても強いです。学校生活を通して、勉強や部活動はもちろん、そのような人間的な部分も、みなさんが成長していくことを期待しています。

行事予定表（8/31～9/23）

月	日	曜	行 事 内 容	備 考
8	31	金	エクセルシア祭 文化の部第1日	8：20 体育館集合
9	1	土	エクセルシア祭 文化の部第2日	8：20 体育館集合
	2	日	エクセルシア祭 体育の部	8：20 運動場集合
	3	月	代休日 体育の部予備日①	
	4	火	代休日 体育の部予備日②	
	5	水	課外再開	7：25 着席
	6	木	特別講座 第2回進路希望調査	7：25 着席
	7	金		7：25 着席
	8	土	土曜講座①	8：10 登校
	9	日	宮崎東高校スクーリング（テスト）	
	10	月		7：25 着席
	11	火		7：25 着席
	12	水		7：25 着席
	13	木	大学入試センター試験願書記入（3年）	7：25 着席
	14	金		7：25 着席
	15	土		
	16	日		
	17	月	敬老の日	
	18	火	無限会前健康調査	7：25 着席
	19	水	各種委員会	7：25 着席
	20	木	県高校総合文化祭壮行式（7限）	7：25 着席
	21	金		7：25 着席
	22	土	秋分の日 土曜講座②	8：10 登校
	23	日	県高校総合文化祭総合開会式 県職員採用試験会場	